

0歳7カ月 保育園デビューしたよ

はじめて迎える冬の寒さを、とても心配しながら過ごす11月です。

子どもは、少しずつはいはいができるようになってきました。

生まれた当初、順調に発育しなくてもともとだ！と思い、以降も大きくかまえているつもりでしたが、内心はやっぱりずっと気がかりです。

今のところすくすく育っている様子で、うれしくありがたく思う毎日です。

そんな中で、保育園に通い始めました。

育児つかれやリフレッシュ用途での「一時預かり」利用で、月2回です。

最初のきっかけは、産後ケア時に今後子どもと24時間ずっと一緒にい続ける不安の解消について相談した際、「生後数か月したら保育園等で子どもを預かってもらえる仕組みがあるようなので調べてみると良いですよ」と教えて頂いたことがきっかけでした。

利用できる月齢になったらぜひ利用しようと、私の心のより所の一つだったのです。

いつも頼りにしている大好きな「子育て応援ガイドブック」をながめて、利用できる月齢が来るのを楽しみにしていました。

実はあらかじめ保育園での面接はすませてありました。生後6か月をすぎたので面接に行ったら、なんと実月齢ではなく修正月齢で6か月を超えていないとNGとのことだったのです……。これはがっかりしました。

そして、いよいよ修正月齢で6か月を迎え、めでたく保育園デビューです。

着替えや食事エプロン、手拭きタオルなど用意するものがたくさんあり、全部そろえるのは思ったよりも骨が折れました。けれど、わくわくする作業でした。

子どもの物をあれこれ準備するのは楽しいものです。

初めて子どもを預ける日、ひどく緊張しました。

子どもには「保育園に行くよ」「たくさんのお友だちや先生が待っているよ」「楽しいよ」「いっぱい遊ぶんよ」と何度も言い聞かせてみました。

子どもはじっと聞きながら、もっともらしい顔をしていました。

当日朝の保育園へ行く車中、子どもと離れると思うと、ちょっと泣きそうな気持ちでした。

どうか無事でいてほしい、預けてもきっと元気なまものはず、大丈夫大丈夫と自分を鼓舞し、向かいました。

いざ離れる時は、子どもは先生にだっこされ、泣くこともなく、思っていたよりあっけなく、すんなり預けることができました。

もしかしたら、とっさのことで、子どもは状況が理解できなかったのかもしれませんが。

子どもと離れてすごすのは、初めての経験です。

預けた後の、あの気持ちは忘れません。突然身軽になってしまって落ち着かない・・・何だか悪いことをしているような気もするし・・・

あれ？何で子どもはここにいないの？へんな感じ・・・ああ今ごろどうしているのかな・・・などと落ち着かない時間をすごしました。

お迎えの時間が来て、おそろおそろ行ってみると、子どもはにこにこ元気いっぱいでした。

先生から今日の様子を聞いて、子どもと帰りました。

自分以外の誰かに子どもをみてもらうことで、育児不安がやわらぎました。このままの育て方で大体問題ないのかもしれないと思えました。

先生の笑顔も、何よりうれしく心が明るくなりました。

さて、子どもを預けている間の私の過ごし方ですが、まずは横になって休むことに決めました。

すませおきたい家事は膨大にありますが、あれこれできるほどの時間はないし、きりがなし・・・。

買い物や食事にでかけるのも良いと思うけれど、ちょっとしんどくてとてもとても・・・。

よし！寝よう！と決めて数時間休みました。

それほど長い時間ではなかったものの、頭がすっきりし、非常にリフレッシュできました。

2回目以降は、だんだんと、適宜、家事や用事をすませるようになりました。

あてもなく買い物にでてぶらぶらするというのも、羽がのばせてなかなか良いです。

スーパーでいろんな棚を見て回ることも、私には楽しくて心休まる時間です。

数時間子どもと離れることで、改めて子どもに向かい合うことができ、かわいと感じたり、毎日起きる小さいトラブルに冷静に対処できたりという効用が一番大きいように思います。

「一時預かり」に日々助けられています。

ではまた来月・・・。

最後までお読みくださり、ありがとうございました！